

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 7 年 9 月 1 日			
設置・運営主体	社会福祉法人すくすくどろんこの会		
設置主体			
経営主体	社会福祉法人すくすくどろんこの会		
事業所名 (施設名)	よしかわ社の保育園	種別	保育所
所在地	〒 342-0061 埼玉県吉川市中央1丁目9-24		
電話	048-982-1090		
FAX	048-982-1091		
Email			
URL	https://doronkonokai.or.jp		
施設長氏名	染谷美賀子		
調査対応担当者	染谷美賀子 (所属、職名： 施設長)		
利用定員	90 名	開設年	平成 30 年 3 月 30 日
理念・基本方針			
<p>【保育の理念】 - 生きる力を育てる</p> <p>【保育目標】 - 根拠のない自信を育む</p> <p>【保育方針】 - 保育は“ふつう”でいい - 失敗してもいいと思える保育</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	7時00分～19時00分		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1 クラスあたり 平均児童数	1 クラスあたり 平均保育士数
0歳児	8	8	1		
1歳児	12	12	1		
2歳児	18	15	1		
3歳児	20	20	1		
4歳児	20	20	1		
5歳児	20	20	1		
計	98	95	6	—	—

(注) 1 クラスあたり平均児童数は 2 クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	20 人		
うち	保育士	17	人 保健師・看護師 1 人
	栄養士・調理員	2	人 その他 () 人
非常勤職員数	3 人 (常勤換算 1.8 人)		
うち	保育士	1 人	(常勤換算 0.7 人)
	保健師・看護師	0 人	(常勤換算 人)
	栄養士・調理員	2 人	(常勤換算 1.1 人)
	その他 () 人	(常勤換算 人)	
(注) 常勤換算計算式	非常勤職員 : それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数 ÷ 当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員 : 調理業務を委託している場合には「委託」と記載。		
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤 : 1 人	非常勤 : 人
	退職	常勤 : 1 人	非常勤 : 人
(3) 常勤職員(うち保育士・保健師・看護師)の平均年齢	43 歳 (歳)		
(4) 常勤職員(うち保育士・保健師・看護師)の平均在職年数	3.6 年 (年)		
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	18時以降30分150円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	—
その他（事業名： ）		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 6 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

1 人

・ボランティアの業務

保育補助、保育の準備、玩具の消毒、掃除

【実習生の受け入れ】

・令和 6 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 保育士 4 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	646.32 m ²	
	児童1人あたり	7.1 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	267.9 m ²	
	児童1人あたり	2.9 m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	30年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・入園説明会では園長、主任、看護師、栄養士と各分野から重要事項説明書の説明があり乳児や個別に相談したい方は別途相談をしている。
- ・年2回担任と保護者の個人面談を行い家庭と園での様子の話や園への意見を聞いている。
- ・登園時の直接の対話、欠席時の電話連絡、連絡帳への記載を通して、保護者と良好な信頼関係を築きサービスに対する意見が言いやすい雰囲気を作っている。
- ・玄関にご意見箱を設置している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・1年を通してはだし保育をしている。土踏まずの形成や脳の発達、五感の育成などに良い効果があると保護者に伝えている。
- ・インスタグラムで日常の保育の様子を見て頂き子どもの成長を共有している。
- ・毎日の給食は法人の食育理念に沿った「食べ物が体と心をつくります」の献立で、食育では食材に触れ、ご飯はお米を研ぎ炊飯し出来立てのご飯を食べる。を体験し心と体を育んでいます。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

0 回 (令和 年度)